



**「はきものをそろえると 心もそろう」**

先日、教室をまわっているとトイレのスリッパが揃っていませんでした。「まあ、そういう時もあるだろう」私は、そう思い直してスリッパをそろえてその場を後にしました。それから数日後、また教室をまわっているとこの前と同じようにトイレのスリッパが揃っていませんでした。今の生徒の皆さんにどうしても読んでほしいので、一つの詩を紹介します。長野県の円福寺というお寺の藤本幸邦（ふじもとこうほう）という住職さんがつくられた詩だそうです。

はきものをそろえると 心もそろう  
 心がそろくと はきものもそろう  
 ぬぐとときに そろえておくと  
 はくとときに 心がみだれない  
 だれかが みだしておいたら  
 だまって そろえておいてあげよう  
 そうすればきっと  
 世界中の 人の心も そろうでしょう

はき物をそろえることが、自分の心を正しくすることにもつながっているのだ、ということを知ってくださるすてきな詩です。「だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう」というところも、後から使う人を思いやる気づかいや、まずは自分からやろうとする心がまえが感じられ、さわやかないい気持ちになります。豊かな心を育てていきましょう。

**夏季大会に向けて**

運動部活動の集大成ともいえる夏季大会が近づいて（一部部活動は終了）きました。今の3年生は、入学当初より、コロナによる部活動の制限が度々あり、各大会も中止や縮小されることも多くありました。その都度目標を失いかけてそうになったり、モチベーションをコントロールすることが困難だったりでしたでしょう。それでも部活動があるときは、生き生きと活動していました。この大会で3年生は引退となりますが、これまで培った力を与えられた時間の中で精一杯出してほしいと願っています。

**三者懇談会 を実施します**

定期考査Ⅱも終わり、いよいよ7月12日から三者懇談が始まります。1学期を振り返り、生活・学習面の課題を明らかにした上で、夏休み中に課題を克服してください。進路を控えている3年生は、オープンキャンパス・体験学習などに計画的に参加し、多くの進路情報を得、自らに適した進路選択の機会としてください。有意義な懇談となりますようご協力お願い致します。

**人権標語** 男子・女子 かんけいなくて  
 いいんだよ 嵐山東3年

**この夏、読書をしてみては？**

4月の始業・入学から早くも3ヶ月が経ち、7月をむかえます。新型コロナウイルス感染症による、制限も縮小され、感染対策の継続をしつつも、学校生活もほぼ予定通りに進めることができています。一方で、依然コロナ関係での欠席は毎月あり、学級閉鎖の処置をとることもあるなど、まだまだ気が抜けない状況ではあります。

さて、話は変わりますが、人間にとって“経験は最良の教師である”といわれるように、経験から学ぶことはたくさんあります。しかし、一生のうちに行える経験は限られていますし、場合によってはお金も掛かります。それをたやすく実現させてくれるのが読書だと思います。夏休みは、普段なかなかできないことができた絶好の期間でもありますので本日は、読書について少しふれたいと思います。

数年前の調査になりますが講談社と学研が行った「子どもの読書実態調査」によると、小中学生に対して1か月の平均読書量を聞いたところ、全体では月3.1冊という結果を得ました。内訳では、まったく読まないという子どもの割合が約3割と全体で最も多く、男女で比較してみると、男子より女子の方が読書量が多い傾向にあります。学年ごとに見ると、学年が上がるにつれて読書量が減る傾向が見られるということです。この調査に興味深いことは読書量と様々なことからの関係性も調査したことと、私になるほど思ったことは、子どもたちが「いま熱中していること」と読書量についての結果でした。それは、熱中していることの数と読書量との間に明確な関連があり、読書量が多い人ほど、何かに熱中していることが増える傾向がみられたということです。読書を通して、自分自身、何かに熱中することが見いだせる。読書と熱中することとの間には、好奇心、興味関心、探究心といった共通点があるのかもしれないと思いました。

また、明治大学の齊藤孝教授は「読書力」という本の中で『読書の幅が狭いと一つのものを絶対視するようになり、幅広い読書は教養が身に付き、物事を総合的に判断することができる』と述べています。最近の若者は物事を深く考えることが苦手だということが言われています。それは、活字から離れ、テレビやネットなどから流される一方的な画像に慣れてしまい、考えることをしなくなっていることが一つの原因とも言われています。「考える」ということは、言葉がなければできない行為です。物事を深く考えるためにはそれを支えることのできる“豊富な言葉”が必要であり、読書は言葉を増やすための一番の方法です。

「食物は体の栄養、読書は心の栄養」といわれるように、読書は知識を蓄えるとともに、さまざまな人の考えや生き方を深く知ること、私たちの心の成長を育んでくれます。中には「読書することは良いことだと分かっているけど、なかなかできない」という人もいると思いますが、そういう人は自分の趣味や興味をもったことに関する本から読み始めるとよいと思います。これから迎える夏休み、この機会にじっくり読書に取り組んではいかがでしょうか。

7月の行事予定		
日	曜	行 事
1	金	2年確認プログラム 育成合同球技大会 カウンセリングの日
2	土	
3	日	
4	月	選書会
5	火	1年スマホ安全教室 卒アル部活動写真①
6	水	卒アル部活動写真② 校内販売日
7	木	3年薬物乱用防止教室 卒アル部活動写真③
8	金	卒アル部活動写真予備日 カウンセリングの日
9	土	
10	日	
11	月	預り金振替
12	火	三者懇談会①
13	水	1・3年球技大会 三者懇談会②
14	木	2年球技大会 3年性教育 三者懇談会③
15	金	三者懇談会④ 8月給食予約ㄨ カウンセリングの日
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	三者懇談会⑤ 学年集会
20	水	1学期終業式
21	木	夏季休業開始
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	学習相談の日（2年） 預り金再振替日
26	火	学習相談の日（1・2・3年）
27	水	学習相談の日（2年）
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	
8/4	(木)	9月分給食予約締め切り日
8/8	(月)～16	(火) 学校閉鎖日
8/18	(木)	部活動停止
8/22	(月)	学習相談の日（1・3年） 午後リーダー研修会
8/23	(水)	夏季休業終了
8/24	(木)	2学期始業式